上毛新聞

発行所 前橋市古市町90(〒371)
上毛新聞社
電話 前橋(0272)51-4341(代表)
夜間・休日電話
(販売・広告) 5079
(編集)4343・4344
(技術)4345 (出版)4347
© 上毛新聞社 1979

総合体育センター建設用地

候補地に関根、田口町

地権者と交渉始める

県は総合体育センターの用地を前橋市関根町、田口町地域にしぼり、地権者や地域住民と交渉を始めた。国の予算二億円をとりつけながら、あてにしていた同市昭和町三丁目、農林水産省・蚕糸試験場跡地が移転の遅れからダメになったため県は関根、田口地区にねらいをつけ、前橋市を窓口にして地元との交渉を進めている。

総合体育センター用地に予定されている地域周辺

県は58国体を控え①国体の開・閉会式が雨天の際の会場にあてる②学校、社会の体育研修の核づくり③スポーツ団体の活動の場とする—などとして文部省に強力に働きかけた結果、全国二カ所のうちの一カ所に決まり、二億円の補助金を獲得した。

このため県は、総事業費二十六億円を見込み、本年度から三年計画で着工。六千五百平方㍍の大体育館、四千五百平方㍍の中体育館のほか温泉プールや宿泊棟などを建設することにしている。本年度は調査費、設計委託費、工事費などのため当初予算に八億二千万円余を計上している。

しかし、県があてにしていた蚕糸試験場跡地利用計画は、同試験場の筑波学園都市（茨城県）移転が来年の二月ごろまでズレ込むことになったために破算。

急きょ新建設地捜しを始めたが、国体時の利用や県スポーツの核づくり—などから考え、国体のメーン会場の県営陸上競技場から遠くないところで、最低三万平方㍍の広さの土地が必要なため適地はおのずから限られてくる。

最適地として浮かび上がった地域は同競技場から北へ約二㌔の地点。しかも、拡幅が決まっている"国体道路"に面している。すでに同市は、この十日に自治会長や地権者代表など約四十人を集め、計画案を示した。対象となるのは桑園、山林の六～七㌶。地権者は三十人程度になると見られ、同市は、今後地権者や住民への説明会などを進め、実現を図っていく。

心のふれ合いを大切にした宿(ホテル)です
水上温泉
政府登録
藤屋ホテル
（〇二七八七）②三二七〇番（代）

紙面ガイド

- 前橋 郷土芸能がヒノキ舞台に（15面）
- 定数で原告の請求棄却（2面）
- 実軟「B」8強そろう（6面）
- "標的"に燃える川場村（14面）
- 非行防止に専門教員（3面）
- 調査班ポスト（9面）
- 私のコラム（鈴木康司氏）
- 健康のページ（5面）
- 県内地域ニュース（11、12、13面）
- 吉井でアシカの化石発見（15面）

青池助役の選任に同意

沼田市議会

沼田市定例市議会二日目は十三日午前十時から本会議を開き市簡易水道の値上げ案、市農業共済事業運営協議会委員の委嘱、青池康助役（五九）の選任案を上程、助役選任については賛成多数で同意した。

【青池氏の略歴】東京商科大（現一橋大）商学専門部卒、沼田高校PTA会長、沼田女子高校PTA会長、沼田ロータリークラブ会長、沼田旅館組合長、市教育委員など歴任、現助役、沼田高校同窓会長、同市下之町。五十九歳。

市選管委に高宮氏ら

沼田市議会は十二日、任期満了に伴う市選挙管理委員を選任した。

新委員は次の通り。

高宮健吾（新）、高井一男（再）田中孝吉（再）根岸政夫（新）▽補充委員 大竹利治、高橋恒二、生方公正、木村稔

坂本、中山両氏に感謝状を伝達

藤岡市議会開く

藤岡市議会六月定例会は十三日開き、会期を二十一日までの九日間と決めた。

このあと、八千七百五十九万円の五十四年度一般会計補正予算案をはじめ国民健康保険税条例一部改正案、行政組織条例一部改正案など十九件が提案され、このうち、九件が委員会に付託された。

また、この日、関東市議会議長会から感謝状が坂本伊佐雄、中山晴一両市議に伝達された。

一般質問は十八、十九日の二日間。

永井氏が出馬表明

7月17日に川場村長選

利根郡川場村の永井鶴二村長（六三）は七月十七日に行われる同村長選に出馬することを十三日表明した。「八〇年代に向けて農業を中心にした長期計画を立て、勇気と決断の村政を進めたい」と決意を語った。

永井村長は現在三期で、①新農構、第三期山村振興、三全総計画で農業振興②小・中校の校舎改築、施設整備の充実③武尊山観光開発による観光開発を促進④川場村の定住構想作り⑤老人の生きがい対策など総合福祉事業の促進—を公約にするという。

永井村長は前回無競争だったが、村内には「無競争だけはさけたい」という空気もある。

農協会館が完成

大泉町

邑楽郡大泉町農協（川島一巳理事長）が昨年十一月から同町吉田に建設を進めていた農協会館がこのほど完成、十三日同会館で盛大に落成式が行われた。

完成した同会館は鉄筋コンクリート二階建て、事務所棟だけで延べ面積およそ千二百四十二平方㍍。このほか倉庫棟、車庫棟があり、敷地面積は三千二百七十一平方㍍。事務所は一階が事務室、金庫室、応接室など。二階が大研修室、婦人教養室、会議室などとなっている。駐車場は八十五台収容できる。建設費は一億九千四百万円。

祝大泉町農協会館落成式

モダンな大泉・農協会館の完成祝賀会

女子大・処理場問題で全面協力

自民県連

佐波郡玉村町の県立女子大、県央処理場問題で十三日、自民党県連役員と県幹部が話し合った。

清水知事は近く開く山田国幹町長、小倉芳平議長とのトップ会談で県案を示し、全会一致による両施設建設促進決議の協力を求める。

この日の会談のタタキ台となったのは、同町議会初日の七日、県が反対派に示した「女子大は直ちに着手、処理場は住民の合意が得られるまで建設しない」という案。同党内には「"合意が得られるまで建設しない"というのでは弱腰すぎる」という強硬意見もあったが「女子大を予定通り五十五年四月に玉村町で開校するにはやむを得ない譲歩」という方向で一致し、同党は問題解決に向け、県を全面的にバックアップすることにした。

上毛新聞社来訪（13日）

▽あいさつ サンヨー食品副社長 井田信夫氏、サントリー関東支店次長 桝井則氏、同社宣伝部主務 酒井俊博氏、電通第四連絡局連絡部参事 木村武彦氏、県公団造林協議会長 岡部定信氏、県石油協同組合理事長 吉田貢氏、県消費生活課旅券係長 宮田秀穂氏、千葉日報社常務取締役 斎藤義男氏、同広告局次長 鎬川重太郎氏、同編集局次長待遇社会部長 宇井昭氏、同工務局製作部長 戸村貞夫氏、同編集局整理部 萩原博氏、同工務局連絡部 小林忠氏、同工務局製版部 中村進一氏

松竹大歌舞伎 特別公演
頼朝の死
お目見得口上
恋女房染分手綱
棒しばり
七月十三日午後五時開演
群馬音楽センター
（特等席）三、五〇〇円　（一等席）二、八〇〇円　（二等席）二、〇〇〇円
主催 高崎市

二議席独占（地方区）へ全力

参院選で自民県連

全国は丸茂、大河原氏

自民党県連（長谷川四郎会長）は十三日、県議会内で役員会、県議総会を開き、来年七月の参院選挙を協議した結果、地方区は「七月初旬までには二候補を公認、二議席を獲得する」という基本方針を決定、また全国区については「本県出身の現職、丸茂重貞氏と、出馬が確実と見られる大河原太一郎氏（農林水産事務次官）の両氏を最重点候補とする」ことで一致した。

県連では同日の役員会、県議総会を前に林辰衛会長代行、五十嵐俊夫幹事長らが上京、福田、中曽根、長谷川氏など県選出の同党国会議員の意向を打診「県連サイドでの方針にまかせる」旨の了承をとりつけていた。

地方区の二候補擁立では、すでに現職の最上進氏が再選出馬を表明しているものの"第二の候補"をめぐっては党内にも依然としてキメ手を欠いた議論が多い。この日の会議では特に二議席独占を果たすためにはし烈な選挙を闘い抜く態勢が必要で、保革伯仲を身をもって体験している国会議員が積極的な支援をしてほしいなどの意見も出され、二議席独占に向けて挙党一致の態勢固めを行うことが確認された。

候補擁立の今後のスケジュールは今月下旬までに各支部からの意見を集約、遅くとも六月定例県議会終了（七月七日）直後には選対を開いて最終決定に持ち込むことにしている。

一方、全国区では丸茂氏の出馬が決定しているほか、大河原氏も十二日、十三日には県内を回って事実上の出馬声明をしている。

内部部長クラスから登用

高崎市の三役人事

20日、議会に案件提出

高崎市の沼賀健次市長は、浦野一男助役、峰岸松太郎収入役を十八日の任期切れで再任しない意向を固めた。

この人事で沼賀市長は"選挙功労者"を含め外部から人材を導入しない考え方を明らかにしているため、後任はいずれも内部から登用することになりそう。

この場合、三役起用は部長クラスからということになり、これに伴って七月の定期人事異動はかなり大幅に行われる見通しだ。

こんどの三役人事をめぐっては先の市長選挙が激烈だったこともあり、"論功行賞"をねらって外部から自薦他薦組の売り込みもみられたようだが、沼賀市長はこれまで三役人事についてはいっさい語らず、浦野助役、峰岸収入役が「後進に道を譲りたい」と一部にもらす程度で、十八日の任期切れを目前に表面的な動きはみられなかった。

沼賀市長がこの段階で三役人事のハラを固めたのは、助役、収入役の任期が目前に迫ったことと合わせ、職員の動揺が大きくなってきたためとみられる。

これまでのところ、後任にウワサされているのは金井三行総務部長（五七）、茂田治男市長公室長（五三）、越谷哲男企画調整部長（五七）、萩原千代吉農政部長（五九）らで、今後は議会をはじめ沼賀後援会など外部との調整を図りながら人選を進めていくことになりそう。

沼賀市長は二十日から開会する定例議会に助役、収入役の人事案件を提出、沼賀新体制を固めたい考えだ。ただ、外野応援団、議会筋との折衝の過程で人事が行き詰まった場合には峰岸収入役の再任もあり得よう。

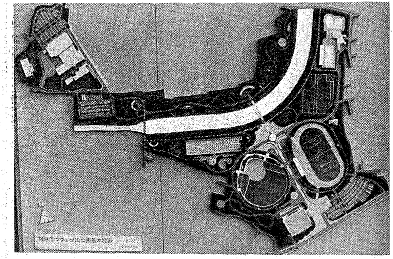
浦野助役、峰岸収入役とも、四十六年に沼賀市長が初当選したのに伴い、同年八月十九日に就任し、現在二期目。浦野助役は同市職員の生え抜きで総務課長、議会事務局長、社会部長、総務部長、収入役など歴任、峰岸収入役は三十年五月に市議に初当選以来、議長、副議長、監査委員など歴任し、ともに過去八年間の沼賀市政を支えてきた。

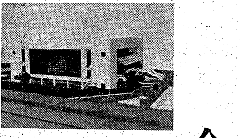
館林市が北関東最大の都市公園造り

城沼に大運動公園

今秋まず体育館着工

つつじヶ岡も改造





城沼運動公園の基本設計模型㊤と園内施設のトップを切って建設される体育館

館林市が観光開発と市民の憩いの場として計画している城沼運動公園の基本設計がきまった。既存の文化会館、図書館、郷土資料館と関連づけたカルチュアパークにする考えで、今秋から園内施設の建設工事に入り、六十年代初めごろまでに完成する予定。隣接するツツジの名所、県立つつじヶ岡公園を年間通して活用できる"四季型公園"に改造する工事も進められており、完成すると両公園と城沼を含む総面積九六・四㌶という北関東最大の都市公園「つつじが岡公園」がお目見えする。

同公園は鶴生田川が城沼に流入する手前の同川両岸に造られるもので、面積は二十二㌶。すでに鶴生田川の改修工事も終わり工事着工を待つばかりになっている。

同市の基本設計によると、北岸が七㌶（既存の三施設を含む）で"憩い"を中心に考えられており、南岸は十五㌶で各種スポーツ施設が建設される。両岸は幅六㍍延長四十㍍の二つの橋で結ばれる。

北岸には二コースのフィールドアスレチック（六千九百平方㍍）をはじめ入り口の広場（二千七百平方㍍）、陽（ひ）だまり広場（三千六百平方㍍）四季の広場（二千平方㍍）、集いの広場（千九百平方㍍）を設ける。

また南岸には体育館をはじめ、四百㍍トラックをもつ陸上競技場（一万九千平方㍍）、ナイターができる野球場（一万六千九百平方㍍）、八面をもつテニスコート（八千五百平方㍍）、五十㍍公認プールも備えたプールなどの大規模な運動施設ができる。また同岸には野鳥誘致園（四千平方㍍）や噴水広場（七千六百平方㍍）、待ち合いの広場（二千九百平方㍍）なども設けられる。

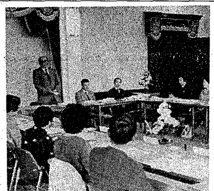
車での来園者に備え、北岸には百二十五台、南岸には二百五十二台を収容できる駐車場が設置される。

園内施設の工事は今秋から着工されるが、最初に着手されるのは58国体のレスリング競技場になる体育館だ。同体育館は鉄筋コンクリート造り三階建て、総床面積は約七千平方㍍。一階はトレーニング室（二百四十平方㍍）、柔道場（二百二十四平方㍍）、剣道場（同）、卓球室（二百平方㍍）、二階は48×38㍍のアリーナ（運動場）で、バスケット、バレー、バドミントン、体操などに利用できる。三階は固定観覧席（四百五十六席）と幅二㍍、一周二百㍍のランニングコースになる。一、二階にはシャワー室（四十一人分）とロッカー室（二百四十四人分）が設けられる。

会長に池下さん

県婦人問題懇談会が初会合

婦人の福祉と社会的地位の向上を目指す県婦人問題懇談会が発足、十三日県庁・正庁の間で初会合を開き、会長に池下とみ県各種婦人団体連絡協副会長、副会長に斎藤まつ子県母親クラブ連合会長を選んだ。今後の懇談会の進め方を協議した結果、年内に六回以上開催して意見を交換、県行動計画を策定することになった。



初会合の婦問懇であいさつする清水知事

同懇談会は七六年からスタートしている「国連婦人の十年」にちなんで、県内でも婦人問題を話し合って、行政に反映させようと発足。知事から委嘱された二十人の委員（女性十五人、男性五人）で構成している。

この日は初顔合わせで、各委員の紹介に続き吉田県民生活部長らの県側から経過と資料説明があった。意見交換では「婦人問題は家族制度を考える中で検討する必要がある」「女性の労働には家族と職場の二つの関門がある」など問題提起された。

次回は七月二十日の予定で、フリートーキングの中から問題を煮つめる。

サントリービール〈純生〉祭り。
飲み放題 9,200円(オール込み)より
土曜日と8／12～15は除きます。
別企画として100名様以上 6,000円
（オール込み）より承って居ります。
伊香保温泉 天坊
☎027972—3880(代)

県に協力を要請

社会科学部新設で群大

群馬大学（畑敏雄学長）では五十七年度開学を目標に「社会科学部」の新設準備を進めていたが、十三日までに最終構想がまとまり、同大では当初の方針通り五十五年度予算で文部省に概算要求を出すことになった。このため同日、畑学長、徳江健教授（社会科学部設立準備委員長）らが県庁に清水知事を訪ね側面からの協力（県の国への重点要望への組み入れなど）を要請した。

最終構想では、同学部は社会科学の一学科とし①法学・政治研究②経済学・経営学研究③社会学・社会計画研究④国際関係論・地域研究—の四大講座制とする。特に地域問題に関する研究と教育の推進を掲げていることが大きな特色で、北関東における地方自治体の行財政運営、自治立法、社会経済計画、都市計画、交通計画、治山治水計画、環境計画をはじめ民間企業体の経営管理まで含めた社会的ニーズにこたえ、地域での実情にマッチした研究、教育を行うことにしている。

一学年の定員は二百四十人。学生は各講座の研究グループに区分けしないで将来の進路に合わせて自由に科目を選択できる方式なども採用する予定。

設置場所は教育学部の「荒牧キャンパス」内を予定している。

SL運行などで観光客誘致

吾妻総合開発協会

吾妻地方総合開発協会（福島真一会長）は十三日、吾妻郡中之条町の中之条合同庁舎で、五十四年度の総会を開き、郡下の交通通信問題、観光問題などを協議した。

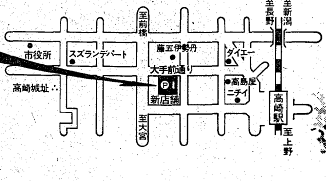
同協会は郡下八町村が地域レベルの向上をはかり、社会経済の変化に対応した「活力ある生活圏づくり」をめざして、構成している協会。

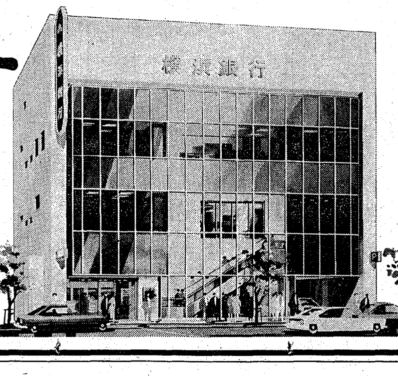
同日の総会では①関越道の高崎、渋川の各インタチェンジから郡内に高速道に準じる道路を建設する②国道353線で未着工の四万温泉・新潟県湯沢町間の早期着工③国鉄吾妻線を信越線の豊野線と接続する④奥草津スキー場の開設⑤国鉄吾妻線に、土、日、祝日と夏にSL（蒸気機関車）を運行し観光客の誘致をはかるなどの六件、四十九項目について協議した。

三山春秋

講談の宝井馬琴さんが、神社の境内で一席おうかがいしている"辻講釈"風景を、先日テレビで見た。緑陰で聞く講談はまた格別だろうが、それ以上に講談の原点を求めてやまない、心意気に打たれるものがあった▼こちらは若手のホープ、前橋市出身の神田小山陽さんが「故郷でも辻講釈をやりたい」と呼びかけたら、各地から受け入れの声があがり、第一回を二十七日の夜、高崎市成田町の田島京子さんが経営する飲食店「三月兎」で開くことになった。彼は三年前から東京・東池袋のスナックで月例の講談会を開いている。「もうける気持ちはないがプロだから」と木戸銭は千円。毎回、ヤングの姿が多いことがうれしいという▼講談の原流は〈太平記〉〈平家物語〉などを読む中世の軍記読みだった。戦国大名の側近に講釈を仕事にする者がいて進講する。豊臣秀吉の前でやった大村由己、徳川家康の専属だった赤松法師らが"物読み"として知られる。それがだんだん一般化して、辻や門前に立って投げ銭を受ける"辻講釈"に変わり、やがて語る場所も固定して"町講釈"になった▼戦後は長い不遇時代を余儀なくされた講談だが、最近はそのよさが再評価されてきた。特に戦国の武将ら講談の主人公たちは人間教育にも役立つようで、講談家は企業や団体の主催する講演会に招かれることも多くなったという▼小山陽さんは「東京の人に講談が理解してもらえるのだから、上州の人にもきっとわかってもらえると思う」と今月からスタートする念願の"辻講釈ふるさと版"に胸をふくらませる。本県のどこか一、二カ所が、かつての"町講釈"の場となって定着し、あとの一、二カ所を"辻講釈"の場にできないものだろうか▼『芸術は長く、生命は短し』と言ったのは、ギリシャの医学者・ヒポクラテスだが、伝統の話芸を正しく理解して、次の世代に受け継ぐ仕事を、特に若い世代にやってもらいたいと思う。

オリエンテーリング、キャンプファイヤー
教育研修に予約受付中
1泊2食付4.000円
榛名湖畔 榛名レークビラ(アカデミー)
群馬県榛名町榛名湖畔
☎02737(4)9531・(4)9023





大手前通りの横浜銀行です
高崎支店
1階「大手前ホール」は、
みなさまのコミュニティ広場
お待ち合せのひととき、ショッピングのついでに立ち寄ってみませんか。大手前ホールのステキな催しをお楽しみください。
ただいま、
横浜港入港"豪華客船"写真パネル展示中
●2階ロビー　18日(月)まで。
●1階ホール　19日(火)～30日(土)まで。
高崎支店　高崎市連雀町8-1〒370　高崎(0273)22—4411(代)
身近な銀行
横浜銀行
首都圏中心に150余店
●前橋支店・桐生支店も、どうぞよろしく

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。